

平成30年4月25日（水） 全校朝会 校長講話

51名の生徒と20名の教職員で新年度がスタートしてから、間もなく1か月です。今年度都路中学校では、「安全・安心な学校」、「地域と共にある学校」を基盤として、「自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒」の育成、「志を育み、学び合い高め合い、信頼され愛される学校」を目指していきます。また、生徒の皆さんに育みたい資質・能力を、「主体性」「協働性」「創造性」として、皆さん一人一人が、自分自身や地域の未来を創り出せるような逞しさを身に付けることを目指していきます。

ところで、未来を生き抜く力の基盤として欠くことのできない力の1つが、学力であります。その学力を高めるために、授業では特に、ノートを自分で工夫してとることを心がけてください。家庭学習においては、先生方のアドバイスを参考に、自分でめあてを毎回立てて、自学ノートに工夫して取り組んでください。自分で準備した参考書や問題集などに取り組むことも大いに結構です。家庭学習の進め方が分からない時は、いつでも先生方に相談してください。モーニングタイムでの基礎的な学習、スパイラルタイムでの書くトレや英語学習、週末課題のコラム学習も、学力を高めるために有効に活用してください。また、自己マネジメント力（自分で学習や生活を改善する力）を身に付けることも大切です。そのためのツールの一つに、学習・生活記録ノート（タイムくん）があります。タイムくんには、自分の課題、自分の課題にそった目標や計画、計画にそった学習や生活の取組、取組の結果や振り返り、取組の内容・方法で見直したことを書いてください。また、週1回は英語で日記を書き、英語力を高めてください。

さらには学力だけでなく、身に付けた学力をどのように生かして社会に貢献するかという意識、即ち「志」を中学生のうちから育むことも重要です。都路中では今年度も、社会の様々な分野で活躍する先生方をお招きして、皆さんの志を育むキャリア教育を授業において進めていきます。さらには、「都路アカデミア」というタイトルのプリントを見てください。「1」にある通り、ふるさと都路の活性化・ふるさと都路を支える人材育成を目的として、「都路アカデミア」を立ち上げます。「2意義」「3子どもたちに身に付けさせたい力」は、書いてある通りです。「4組織」は、PTAを主体として、関係機関と連携して編成します。「5内容」を見てください。アカデミアが主催するプログラムは、学校の授業外として休業日に実施します。内容は、皆さん一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促すことのできるプログラムとします。プログラムの実施にあたっては、関係機関・団体との連携を図ります。具体的な活動計画は、6月23日（土）、12月8日（土）は、いわき市で実施される「いわき志塾」に日帰りで参加します。8月8日（水）から10日（金）は、東京に遠征し、公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本や企業様の支援による体験活動を2泊3日で実施します。交通費・宿泊費につ

いては、市・県からの支援を頂くので無料です。また、アカデミアへの参加生徒が、都路灯まつりや商工祭のお手伝いをさせていただくことも検討しています。アカデミアは、学校の休業日に実施しますので、参加については、希望した生徒のみとなります。また、アカデミアへの参加は、原則通年とします。ただし、3年生については、10月までの活動とします。なお、アカデミアの活動日と部活動が重ならないように配慮しますが、やむを得ず部活動の大会等が重なった場合は、大会等を優先しても構いませんので、皆さんの積極的な参加を待っています。アカデミアへの参加を希望する生徒は、別紙の参加申込書を5月7日（月）までに、私に提出してください。

最後に、【KAKEHASHI】（架け橋）ポストについて、お知らせします。学校の玄関に、【KAKEHASHI】（架け橋）ポストを設置しています。【KAKEHASHI】という名前には、「雨の後の空に架かる美しい虹のように、皆さんの困り事を解決したり、皆さんが安心して学校生活を送ったりするための『懸け橋』になることができれば」という願いが込められています。私に直接伝えたい、相談したいことがあれば、ぜひこのポストを利用してください。ポストのそばに、「校長先生へ伝えたいこと」と題した用紙を置いておきます。「①うれしかったこと ②楽しかったこと ③くやしかったこと ④悲しかったこと ⑤困ったこと ⑥悩んでいること ⑦相談したいこと ⑧お願い ⑨その他」のどれかに○を付けてから、「伝えたいこと」を書いてください。学年・氏名は、書いても書かなくても、どちらでもいいです。どうぞ気軽に、【KAKEHASHI】（架け橋）ポストを利用してください。

以上で、私の話を終わります。